



Weねっと



【59号】

和歌山県介護支援専門員協会 西牟婁田辺支部
〒646-0028 田辺市高雄1丁目23-1
(田辺市田辺地域型地域包括支援センター内)

平成30年度
3/8号

TEL 0739-26-9906 FAX 0739-25-3994
e-mail hokatu@city.tanabe.lg.jp

<定例研修会>

「これからの医療と介護のカタチ ～多職種で支える地域の未来～」に参加して

在宅医療・介護連携推進事業 定例会通算100回記念とし平成30年6月9日(土)14時より紀南文化会館小ホールにて医療法人社団悠翔会 理事長 佐々木 淳先生をお招きして講演を行いました。超高齢化社会を迎えるにあたり従来の急性期病院を中心とした医療システムは、高齢者の増加という社会構造の変化には対応できておらず、高齢化は疾病構造の変化をもたらし、医療へのニーズも自ずと変化している。在宅医療・ケアを中心とした新しいシステムを構築していかなければいけないという話でした。またお話しの中で高齢者は薬が多すぎることや、きちんと服薬が出来ていないことに加え、薬による症状の悪化もみられる事があり、予防医学の重要性、まずはきちんと食事を摂るという事が大事であるという事でした。

講演後は初山会長の進行によりパネルディスカッションが行なわれ、テーマは「在宅療養を進める上で大切なこと」として、家族の立場から実際に自宅で介護を行なわれていた辻本 佳与子さん、訪問看護師の竹原 正人氏、ケアマネジャーの瀧本 沙織氏らによるパネラーと、助言者に佐々木 淳氏をお願いし進められました。本人の自宅で過ごしたいという気持ちを尊重し、家族、主治医、各事業所が協力し最期まで自宅で過ごす事ができたという話でした。

<インタビュー>

参加してくれた方に講演内容についてお聞きしました。

→安易に入院することなく在宅医療を利用することによって本人、家族の望む暮らしが実現できるようになると思いました。医療機関と連携を取りながら望む暮らしを実現させていければいいと思いました。また望む暮らしを提案できるように自身の知識を深めていく必要があると感じました。

経験2年目 女性

■次回研修のお知らせ(※詳しくは事務局からのお知らせ、もしくは支部ホームページをご覧ください)

☆定例研修会

日時：平成30年8月2日(木) 14:00～15:30
場所：南和歌山医療センター 2階 地域医療研修センター
内容：「ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践」
講師：西端 めぐみ氏(南和歌山医療センター 地域医療連携室 副看護師長)
対象：介護支援専門員(居宅・施設)
参加費：会員/無料、非会員/3,000円



“西牟婁田辺支部”で

※申し込みは締め切っています

☆後援事業(主催 和歌山県保険医協会 紀南支部)

日時：平成30年8月25日(土) 15:00～17:00
場所：紀伊田辺シティプラザホテル
内容：医療講演「穏やかな最期を迎えるために～考えよう「延命医療」と「延命介護」～
講師：中村 仁一氏(老人ホーム同和園附属診療所所長)



事務連絡

◆Weねっとをはじめとする事務局からの連絡事項は、原則FAXにて行ないます。その際、以前に送付確認させて頂いた宛先(事業所等)に送信いたしますので、その後は確実にそれぞれの会員のお手元に届くよう事業所内でご配慮お願いいたします。
※送付先変更等は随時、お知らせください。

※たくさんの方が会員になっていただくことで、協会の運営基盤が強化され、研修開催や意見の発信をしていく等の活動が支えられています。お近くに、入会されていない介護支援専門員さんがおられましたら、入会の声掛け、よろしくをお願いします。

(6月29日現在 西牟婁田辺支部会員数189人)